



製本

BNC

第 13 卷 第 10 号

昭和 42 年 10 月

泌 尿 器 科 紀 要

随想 腎移植について	河村 謙二	715
泌尿器腫瘍と酵素 III 尿路性器腫瘍組織 LDH, ALP, LAP, TAP, PAP 活性		
および LDH isozymes について	石部 知行	717
膀胱 Endometriosis の 1 症例	佐々木 寿・川端 讚	723
動脈撮影で診断した副腎皮質腺腫および副腎外褐色細胞腫の各 1 例		
.....水谷修太郎・奥田 暲		
森 義則・太田 謙・生駒 文彦		741
男子前部尿道腺癌の 1 例	吉田 修・福山 拓夫・小松 洋輔・原田 卓	750
尿管の精囊腺異所開口の 1 例	酒徳治三郎・川村 寿一	759
先天性精管欠如症について	酒徳治三郎・吉田 修・小松 洋輔	
高山 秀則・原田 卓・上山 秀磨		769
編集後記・購読要項・投稿内規		786

Urological Neoplasms and Enzymes. III. Tissue LDH, ALP, LAP, TAP and PAP Activities and LDH Isozymes of Neoplasms of the Genitourinary Organs.		
.....T. Ishibe		717
A Case of Vesical Endometriosis.H. Sasaki and T. Kawabata		723
Angiography in a Case of Cushing Syndrome due to Adrenal Adenoma and in a Case of Extraadrenal Pheochromocytoma.S. Mizutani, N. Okuda, Y. Mori, K. Ohta and F. Ikoma		741
A Case of Adenocarcinoma of the Anterior Urethra in Man.O. Yoshida, T. Fukuyama, Y. Komotsu and T. Harada		750
Ectopic Ureteral Opening into Seminal Vesicle: Report of a Case and Review of the Literatures.J. Sakatoku and J. Kawamura		759
Congenital Aplasia of Vas Deferens.J. Sakatoku, O. Yoshida, Y. Komatsu, H. Takayama, T. Harada and H. Ueyama		769

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室

Department of Urology, Faculty of Medicine.

Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tokuji KATO

編 集 後 記

楠教授の御逝去に続いて9月末には横浜市大の原田彰教授が急逝せられた。泌尿器科学会にとって誠に相次ぐ悲報である。先生は広島修道中学の御出身で地元には幾多の知己朋友が多く、しばしば訪問される機会にお顔を拝していた。また名古屋の八高を卒業された関係上先輩の楠教授とは肝胆相照す仲であった。わが泌尿器科学発展には随分尽力もされ、東部理事のみならず泌尿器科教育委員としても情熱を傾けられた。本年のミュンヘン国際学会にも出席され、学会場のみならずザール河畔、ドイツ博物館、その他あちこちの街角で元気な姿を拝見していただけたに感慨もひとしおである。遺著“湘房雜記”を懐古しつつ謹んで御逝去に弔意を表し御冥福を祈る次第である。

なお本月号には京都府大の河村名誉教授より腎移植に関する随想を戴いたので巻頭をかざることにした。

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。1) 中野：泌尿紀要，1：110，昭30。2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を附け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。

泌尿器科紀要 第13巻 第10号

定価150円

昭和42年10月25日 印刷

昭和42年10月31日 発行

顧 問 稲 田 務

編集発行人 加 藤 篤 二

発 行 所 泌尿器科紀要編集部

京都市左京区 聖護院 川原町53

京都大学医学部泌尿器科学教室内

電 話 ㊦ 8111 学 内 5806

印 刷 所 山代印刷株式会社

京都市上京区寺之内通小川西入